



横田小だより

令和5年 10月24日 発行
高岡市立横田小学校



横田小HP

研 精 魂

- ・誠実なれ
- ・親切なれ
- ・勇気を起こせ



秋のさわやかな風に乗ってキンモクセイの香り漂う季節となりました。横田小学校閉校まで早いもので、あと150日あまりとなりました。子供たちの中では、少しずつカウントダウンが始まっているようです。閉校を迎えるにあたり、子供たち一人一人が最後の1年をどのように締めくくるか、自らに問いかけながら歩み続けています。そんな純粋で誠実な子供たちの思いに寄り添いながら、教職員一同、子供たちを全力で支えていきたいと思ひます。



高岡西部小学校「新通学路体験ツアー」

5年生のリーダーを先頭に登校班別に新しい通学路を歩きました。引率して下さった研精パトロール隊、交通安全協会、PTA地域、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。新しい玄関ドアや給食室、教室の窓など建設中の新校舎の様子を目にし、思わず歓声を上げる子供たちの姿がありました。



実際にバスにも乗車しました。5年生のリーダーの感想です。

「他の乗客の方もおられたので静かにバスに乗ろうと思った」「乗り場を間違えないように、この後バスに乗る練習をしようと思った」と。高岡西部小学校への夢と希望が少しずつ膨らみ始めています。その中で、今回の通学路ツアーは、新しい小学校へ踏み出す第一歩となったようです。明るい未来をつくっていく子供たちが目の前にいます。

子供たちの安心・安全を目指して ～新しい通学路に看板設置～



羽広五差路付近や県道沿いには、黄色の真新しい看板が設置されていました。研精パトロール隊の方々を確認すると、すでに新しい通学路の安全確認を行い、ドライバーや子供たちにも今から注意喚起を促そうと準備して下さったとのこと。また、千石町のT字路には、まもなく

新たな横断歩道も設置されます。子供たちの安心・安全のためにご尽力くださる横田地域の方々の深い愛情を感じます。子供たちにも温かい思いを伝えていきます。

横田小 閉校誌編集作業 着々と……

編集委員会の皆さまのご尽力により、横田小閉校誌の編集を着々と進めていただいております。「横田小100年史」や過去の写真の数々を丁寧に紐解き、149年の歴史を分かりやすくまとめていただいております。また、運動会や閉校イベント、日々の学習の様子など、最後の1年間の写真とともに、横田小に寄せる子供たちの熱き思いも綴っていきます。横田校区みんなの思いが詰まった素敵な閉校記念誌になりそうです。



新しい小学校を創り上げていく仲間と共に・・・5年音楽交流会

西条小学校にて、統合3小学校の5年生が一堂に会して「音楽交流会」を実施しました。ししっ子たちは、「音楽の楽しさを伝えたい」を合言葉に、自信に満ちた表情でのびのびと音楽を奏でることができました。透き通るような歌声に会場みんなが圧倒されました。また、合奏「ライオン・キングメドレー」では、みんなノリノリで体を揺らしながら軽快なリズムを会場いっばいに響かせました。子供たちの「やりきった」という満足気な表情が印象的でした。高岡西部中学校の音楽の先生から講評をいただき、各学校の特色やよさを再認識することができました。最後は、3校の全員合唱で締めくくりました。今回の交流会は、来年最高学年のリーダーとして、新しい小学校を創り上げていく仲間同士の心と心をつなぐ場となりました。また、音楽を通して互いに尊重し合い、共に歩いていく仲間であることを再確認できた貴重な機会となりました。



横田小最後の学習発表会を終えて

「みんなでやりきったことで、とても達成感がありました。家族や地域の方が泣いていました。しっかり私たちの気持ちが伝わったからこそ、みんなが感動したのだと思いました。横田小学校最後の6年生として相応しいように残された日々を過ごしたいです」

先日の学習発表会を終えての子供の作文です。皆さんの温かい声援や感動の涙が子供たちの達成感や満足感につながったようです。

合言葉「ふるさと横田を胸に・・・」を掲げ、何事にもくいのないよう全力でやり切ろうとしているししっ子たちです。皆様、温かい声援を送ってくださり本当にありがとうございました。



自分の命は自分で守る ～子供自らの判断で～

防災担当 辻 恭平

本校では、いざという時に自ら判断して行動し、自分で自分の命を守る子供の育成を目指し、防災教育を推進しています。

子供自らが考える避難訓練

5月に火災の避難訓練を、休憩時に出火した想定で行いました。子供は出火場所を知り、煙に巻かれないよう自分で経路を考えて避難しました。また、「ハンカチを口に当てる」「低い姿勢で避難する」といった行動は何のためにするのか考えました。さらに9月には、不審者対応訓練を行いました。「不審者を発見し、距離をとる」など、大人が近くにいない場合の対応について考え、自ら判断する大切さや難しさを見つめ直すことができました。



【不審者対応訓練】

5年生 総合的な学習の時間「われら横田守り隊！～自分たちにできること～」

もしも災害が起きた時、横田校区に住む人々が命を守れるようにするために、自分たちにできることは何かということについて考えています。9月には、シェイクアウト訓練を企画・運営し、地震が起きた時の身の守り方について、各学級に呼びかけ、実際に訓練しました。また、避難訓練の振り返りや消防署見学等から見えてきた課題について考え、「命を守るために自分たちにできること」を実践していきます。



【シェイクアウト訓練】